

ROTARY WEEKLY

HIROSHIMA KUKO ROTARY CLUB WEEKLY



広島空港ロータリークラブ週報

会長 鶴田幸彦 / 副会長 乗越耕司 / 幹事 橋濱智美 / SAA 河井一郎

2016年4月6日発行

事務所 〒729-0417 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会内2F

TEL 0848-86-0986・FAX 0848-86-0992・E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp・http://hiroshima-kuko-rotary.jp/

例会場 〒729-0416 三原市本郷町善入寺64-25 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111 FAX 0848-86-9222

APL 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
IM 例会 例会 休会 クリーンキャンペーン 例会

本日の例会（4月6日）

花見例会

次回の例会（4月13日）

松本会長エレクト「PETS報告」

2016年3月23日 例会記録

点 鐘…鶴田幸彦 会長

ソング…「奉仕の理想」

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (3/23)	23 1	19	1	2 (1)	90.91
メイク	松本				
前々回 (3/9)	23 1	16	0	6 (1)	72.73
メイク					

食事時間

MENU

パリパリポテトと彩り野菜サラダフレンチドレッシング

かぼちゃクリームスープ

鶏もも肉南蛮タルタル風ソース

パン

コーヒーor 紅茶



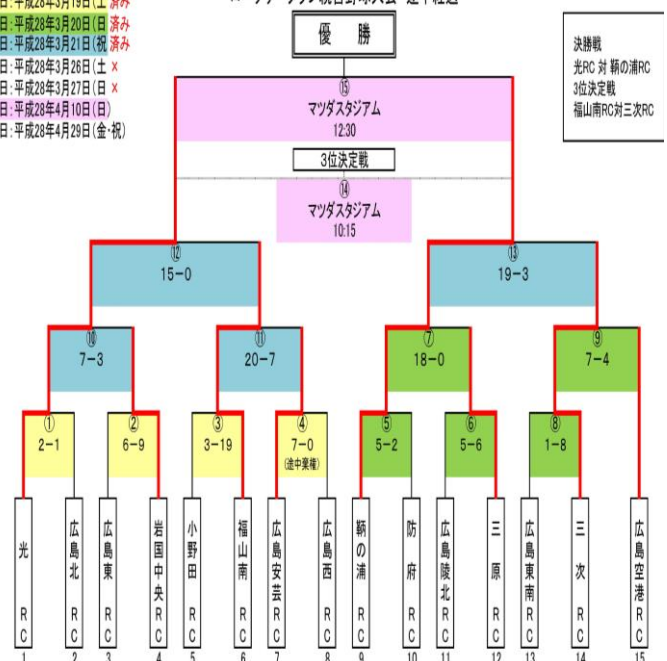
野球同好会

藤川キャプテン ガバナー杯報告

3月20日(日)15:10~呉二河球場で試合をしました。本日お配りしている週報に、試合の様子を重森さんが詳しく書いていただいておりますが、三次RCと対戦し7対4で後一步及ばずでした。くじ運が良かったので、この試合に勝っていればZOOMZOOMで3位決定戦に出られるところだったのですが、ちょっと残念でした。皆さん大変頑張ってくださいありがとうございました。一番チャンスの際に私が4番で打たせていただいたのですが思うようにならず本当に悔しい思いをしました。楽しく怪我もなかったのが一番だと思います。来年また頑張ります。

[日時]
前夜祭:平成28年3月18日(金) 済み
試合日:平成28年3月19日(土) 済み
試合日:平成28年3月20日(日) 済み
試合日:平成28年3月21日(祝) 済み
予備日:平成28年3月26日(土) ×
予備日:平成28年3月27日(日) ×
試合日:平成28年4月10日(日)
予備日:平成28年4月29日(金・祝)

第22回 国際ロータリー第2710地区ガバナー杯
ロータリークラブ親善野球大会 途中経過



会 長 時 間



桜の花が少しずつ開き始めました。3月20日、呉二河球場で行われた第22回ガバナ一杯、大変お疲れ様でした。私自身、どうしても出席できなかったことが残念でなりません。本当に申し訳ありませんでした。組合せ抽選

会の前夜祭では、1回戦不戦勝のクジを橋濱幹事が引かれ、三次RCと広島東南RCの勝者に勝てばZOOM ZOOM球場でした。乗越さんと大塚さんの熱投河井さんのキャッチング、重森さんの凡打、皆さん、よく走り、よく打ったと聞きました。最優秀選手賞の大下さん、おめでとうございます。乗越さんにお話をお伺いすると、「2回表の乱調は、1回裏の攻撃で得点を取れなかったことが全てです。」と言われていました。結果、7×4で惜敗しましたが、事故も怪我もなく、楽しくプレーされたということで何よりです。本当にお疲れ様でした。三原RCさんも2回戦で鞆RCに当たって18×0の大差で敗れ、ZOOM ZOOM球場の道は閉ざされたいです。まあ、クジ運とその日の運で三原RCさんより先にZOOM ZOOM球場へ行けることを願って、これからも参加していきましょう。

地区補助金申請についてのご報告です。本郷町の「障害福祉サービス事業所とよの郷」への障害者自立支援のための訓練と作業効率改善のために「テントと発電機」を寄贈する仮の申請書を地区へ提出いたしました。地区担当とお電話でお話ししたところ、内容的には大丈夫であろうとのことでした。1/2負担の小規模クラブの適用が受けたいとお願いしてはおりますが、今後の地区の委員会の決定に委ねます。

さて、3月20日は春分の日でしたが、明後日の25日は、何の日か皆さんご存知でしょうか。ヒント～「私は電気屋です」。そう3月25日は「電気の日」です。日本で初めて電灯が点灯されたのは、明治11年(1878年)3月25日でした。これを記念して毎年、この日を電気の日としているのですが、あまり周知されてはいません。当時、電信中央局の開業祝賀会で、工部大学の学生たちがイギリス人教師のもとに、電池を使ってアーク灯を点灯し、来賓一同を驚かせたといわれます。その後、明治15年には東京銀座に電灯がつけましたが、これを描いた錦絵には「其光明数十町ノ遠キニ達シ、恰モ白屋ノ如シ」と記されたそうです。138年経った今、資源やエネルギー不足が叫ばれ、改めて歳月の長さや社会や環境の変化を知らされる思いがします。

幹 事 報 告

《配布物》週報1023号

《回 覧》職場体験学習受入事業所確認表

《お知らせ》4月6日(水)花見例会は、通常通りエアポートホテルで桐島さんの入会式、食事、会務報告をした後三景園で集合写真を撮りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

卓 話 時 間

河井一朗 会員



「PTAの思い出」

三原市立三原小学校は今年で143年目を迎えた学校で、昔多い時は児童数3,000人超えだったそうです。(現在の児童数429名)

その歴史のある三原小学校に我が子は、11年間通わせてもらい、私はPTA本部として9年在籍させていただきました。そして最後になる今年度にPTA会長を引き受け、先日の19日には涙なみだの卒業式を無事終えました。

三原小学校全景



三原小学校 PTA の歴史

今日のテーマの『PTA』の歴史は全国でも始まりは明治からのようで大半が終戦後再び始められたものだと聞いております。

三原小に残された資料によりますと昭和 22 年に P T A 関係資料を作成し、昭和 23 年に P T A 結成式を行われたとの事です。下の写真の建物が私たち P T A 本部の事務所であり会議室で使用していた旧 P T A 事務局です。



この建物は、下の写真のように倍の大きさがあったのですが、道路拡張時に半分取り壊されたようです。



昭和 30 年に児童の図書館として建てられ、図書室が校舎に移動となり、平成 11 年より P T A が利用していたのですが老朽化が進み一昨年に取り壊すことになりました。(解体後駐車場)

この様に P T A 専用の建物がある三原小 P T A は完全に独立した組織であり、P T A 行事の企画・運営・配布資料作成から会費まで全てにおいて P T A 本部で管理しています。おそらく三原市内の小学校でここまで独立して管理・運営されている P T A は他には無いと聞いております。

三原小学校 PTA の主な活動

- 4 月 入学式・PTA 総会
- 5 月
- 6 月 運動会
- 7 月 PTA 親睦大会
- 8 月 PTA 環境整備活動
- 9 月
- 10 月 PTA とんど祭り実行委員会
- 11 月 "
- 12 月 "
- 1 月 PTA とんど祭り・バザー
- 2 月
- 3 月 卒業式

★140 周年記念行事では、元カーブ投手の高橋健さんが来られました。

右の写真は毎年 1 月に行われます P T A 一大イベントのとんど祭りのシンボルでもあります『とんど』です。

三原小学校エリアに田んぼは無くとんどに縁の無い地域と言われております。最近知ったのですが校区内には漁師町がありましてそこでは昔大漁を願ってとんどを立てられていた様です。三原小のとんど

とは関係ないのですが、十数年前から地域との取り組みの一環として始まり現在も引き継がれています。年末には本町のお寺へ竹を採りに行き、乾燥させて祭り前日に P T A の皆さんで作って立てる。これだけでも結構な作業になります。当日は早朝より子ども達が書いた書初めを飾って燃やします。



写真にはないのですが同時にバザーも行い地域の方と餅つきやうどん、綿菓子など販売します。



残った僅かな利益でこどもに関係する備品などの購入費に充てさせて頂いております。またアトラクションとして二中や如水館の吹奏楽部に来ていただき演奏をしてもらいます。

交通指導

P T Aの思い出は楽しい事もつらい事も沢山あります。中でも最後の務めとして保護者の皆さんと一緒に活動させて頂いたことをお話しさせていただきます。

昨年度に三原小の児童が交通事故に遭ってしまいました。下校時にランドセルを背負って交差点の横断歩道を青信号で渡っていたのですが左折してきた車に轢かれました。たまたま目の前で信号待ちをしていたお巡りさんが、救急へ通報してくれたのですが事故に遭った子どもは全治3カ月という大けがをされました。現実には子どもを取り巻く事件や事故は三原小校区内に限らずいつどこで起きてもおかしくないのが現状なのです。事故に遭われたその子に大変申し訳ないという気持ちが日に日に大きくなり『次年度P T A会長を任せて頂けるのなら今回の事故を機に交通指導に力を入れたい』旨を本部の皆さんにお願いしました。交通指導では保護者の方で順番にタスキや旗を持ち子ども達が道路を横断するときに誘導する・挨拶など声掛けをする・運転手に遠くから「ここは通学路です」ということに早めに気づいてもらい未然に事故を防ぐというねらいです。

皆さんもまだ記憶にあると思いますが、平成17年11月に広島市で帰宅途中の1年生の女の子がペルー人の男によって殺害された事件がありました。それを機に三原市全体で交通指導に取り組みました。三原小も毎年順番を決め保護者全員で取組んでいたのですが近年はマンネリ化して道路に立って見守る姿は殆どなくなりました。

鶴田さんが率いていた宮浦中学校区内はもう何十年も前から地域の方と一体となって交通指導をされています。地域の方の協力をいただけるのは一番ありがたいです。見本となります。三原小も見習わなければならないと本部の中でも話をしてはいるのですが、地域に頼る前にまずは三原小の保護者だけで出来るのではないだろうかと思ったのです。

今年度、総会も無事に終え会長を引き受けることになり『交通指導に徹底する』旨を会員の皆さんにお伝えしたものの、ここから本格的な準備でしたのでそれは大変でした。『仕事があるから協力出来ない』『目の前で事故が起きたら私の責任か』『私たち親が事故に遭ったら誰が責任もつのか』など保護者の方達から色々な意見も頂きました。ですが実際に目の前で事故が起きているのに私たち保護者が、知らぬ存ぜぬではだめ。私たちは何の為に組織なのかという思いから保護者の方たちに切なる思いを伝え、取り掛かるまでに時間はかかりましたが保護者の方々に協力して頂くことになりました。どんな組織でもそうですが、何か新しい大きな事を始めるには物凄い労力と時間が必要です。430名いる小学校の親御さん達と一つの目標に力を合わせて行う事の難しさを教えて頂きました。

私の知っている歴代会長、三原市P T A連合会会長橋濱さん、鶴田宮中伝説P T A会長さん、澤井二中P T A会長さんも今までに大変なご苦労があったのだろうと改めて感じました。

交通指導を、やっと本格的に行うことができたのも夏休み明けの二学期からで、今日までおこなってきました。最初は少しずつの参加者でしたが、今では多くの保護者が、子どもを見守ってくれている姿を見る事ができ現在三原小校区内で、子どもが巻き込まれた事件・事故はおきていません。本当にありがたい事です。次年度もしっかりと引き継いでいただき見守っていただけたらと思います。

言葉の力・本気の力

P T Aを通して私たち親も成長させてもらいました。ここまで私が頑張ってきたのは子ども達の為なのは当然ですが、周りの方達にも恵まれていました。そしてもう一つ理由があります。

数年前に、とあるP T A会長さんとお話したのですが、『忙しい方なのに何でP T A会長なんかできるのですか』と問いかけたところ『何を言っているんだ。わしにとってP T Aは趣味よ』と仰る方がいました。その時私は笑いながら言われるその方の言葉に頭打たれた気がしたのです。何年前前までは消極的な考えで『辞められるものなら今すぐ辞めたい』とばかり思っていたのにその方が言った言葉が、仮に半分嘘だとしても『趣味』だと言える人には初めて会えましたし、この先そう言われる方には会えないと思いました。言葉の力ってすごいなと思います。裏を返せば、どの道を選んで進むのではなく、その道でどう進むのが大事なのだとその方が教えてくれたから私もここまで頑張ることが出来ました。実は、私も最近は使わせてもらっています『P T Aは趣味』と言うセリフ。鶴田会長には心から感謝しています。

9年間P T A本部に在籍して敢えて習得できたことは、『P T Aは趣味』というセリフもあるのですが今回苦労した交通指導を通して、『本気で取り組む人には人は本気で返してくれる』でしょうか。P T Aはボランティアであり任意の団体です。私たち企業の経営とP T Aを結びつける事は不可能ですが、一番に損得を考えるのではなくまず相手の事を考え行動する事、『みんなのためになるかどうか』いわばロータリー理念同様に臨めば保護者の方や子ども達は応えてくれますし、時間はかかるかも知れませんが少しずつ答えが見えてきます。継続して良い方向へ向かってくれるかは難しい事だと思いますが、悪い方向に行くことはないと確信しました。

今後全国において、子どもが巻き込まれる事件や事故が無くなる事を心から祈念申し上げまして本日の卓話とさせていただきます。